

# 第1回 尻別川流域委員会が 平成21年1月7日に開催されました。

平成19年3月に長期的な河川整備の基本となるべき方針を示す「尻別川水系河川整備基本方針」が社会資本整備審議会河川分科会の審議を経て決定しました。

北海道開発局は、この基本方針に基づき、「尻別川水系河川整備計画(大臣管理区間)」を策定するにあたり、学識経験を有する方々にご意見をいただくために「尻別川流域委員会」を設立しました。



▲委員会設立

日時:平成21年1月7日 13:20~15:20  
場所:蘭越町民センター らぶちゃんホール



▲委員長選任

## ■第1回尻別川流域委員会の主な議事内容

1. 設立にあたって
2. 尻別川水系河川整備計画策定の流れ
3. 尻別川水系河川整備基本方針について
4. 流域及び河川の概要と現状と課題について

## ■尻別川河川整備計画策定までの流れ



## ■尻別川流域委員会 委員名簿 (五十音順、敬称略)

氏名	所属	出席
岡村 俊邦	北海道工業大学 環境デザイン学科教授	●
○ 許士 達広	北海学園大学 社会環境工学科教授	●
長澤 徹明	北海道大学大学院 農学研究院教授	●
◎ 長谷川 和義	河川環境管理財団 研究顧問	●
濱田 晃生	(株)シー・アイ・エス計画研究所 代表取締役会長	●
眞山 紘	(社)北海道栽培漁業振興公社 技術顧問	●

◎:委員長、 ○:副委員長、 ●:第1回尻別川流域委員会出席者

## 議事要旨(主な意見)

1. 尻別川流域委員会の運営要領について  
特に意見なし。
2. 尻別川水系河川整備計画策定の流れ
  - ・原案から案に至るまでの間の流れを教えて欲しい。
  - ・原案を提示してから流域委員会を開く形になっているが、この委員会は、原案が提示される前に開催されており、今日の位置づけはどういうことになるのか。
3. 尻別川水系河川整備基本方針について
  - ・河川環境の整備と保全の中で、多様な動植物を育む瀬・淵やワンド等々と記述されているが、尻別川にワンドはあるのか。
  - ・水系一貫した計画ということで、情報の連携は大切である。整備計画あるいはその実施に向け、考慮していただきたい。
  - ・参考資料1、P3には、名駒地点における基本高水のうち300m³/sはダムにより調節すると書いてあり、資料3には洪水調節施設により調節すると書かれているが、どのように理解したらよいか。
  - ・尻別川には内水面漁業権が設定されているが、その記述がない。魚類の保全や利用については、渓流釣りやアユ釣りなどがあるが、内水面漁業の漁場の保全や必要性は、基本方針に記述しなくてよいのか。
  - ・他の河川で内水面漁業について記述している例はあるのか。
  - ・環境や維持管理、漁業権との関係について、もう少し分かりやすく調べていただきたい。

